

大阪公立大学大学院情報学研究科

博士後期課程学生募集要項

博士後期課程（第2次募集）の出願書類について

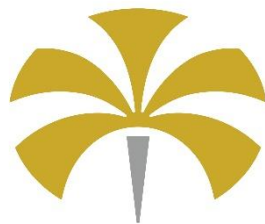
2023年10月1日から郵便物の特殊取扱料が改定されることに伴い、出願書類の「受験票等送付用封筒」に貼り付ける切手の金額を以下の通り変更します。

（変更前）404円分 → （変更後）434円分

2024年度春入学

2023年度秋入学

〔社会人特別選抜〕



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2023年4月
大阪公立大学

目 次

アドミッション・ポリシー	1
〔1〕 募集人員	3
〔2〕 出願資格	3
〔3〕 出願資格審査	5
〔4〕 出願手続	5
〔5〕 入学者選抜方法	10
〔6〕 合格者発表	10
〔7〕 入学手続	11
〔8〕 学費（入学料・授業料等）	12
〔9〕 長期履修制度	13
〔10〕 その他	13
〔11〕 経済支援制度	14
〔12〕 問合せ先	14
情報学研究科概要	15

試験場案内図

交通アクセス

【出願書類】

- ・ 入学願書（社会人特別選抜）
- ・ 受験票（全選抜共通）
- ・ 写真票（全選抜共通）
- ・ 履歴書（全選抜共通）
- ・ 研究計画書（全選抜共通）
- ・ 研究業績書（全選抜共通）[出願資格審査書類兼用]
- ・ 出願承諾書（社会人特別選抜）[出願資格審査書類兼用]

【出願資格審査書類】

- ・ 出願資格審査調書（全選抜共通）
- ・ 研究業績書（全選抜共通）[出願書類兼用]
- ・ 研究経過報告書（全選抜共通）
- ・ 出願承諾書（社会人特別選抜）[出願書類兼用]
- ・ 受講計画及び研究希望調書（社会人特別選抜）

本研究科では、社会の中で発生する様々な問題を解決するために必要となる、人間の情報処理能力をコンピュータや機械に具現化する能力、コンピュータや機械の援用によって人間の情報処理能力をより高める能力、有機的につながった様々な現象を1つのシステムとして捉え最適解を見出すシステムの思考能力、他領域の研究を理解し協働する力を兼ね備え、実社会における問題に適切かつ効果的な解決策を提供できる人材を養成することで、持続可能社会の発展と文化の創造に貢献することを基本理念としている。この基本理念のもとで、基盤となる情報通信技術に関する深い知識を身に付け、それを応用・展開し新たな学術領域を開拓できる能力を持つ技術者、研究者及び教育者等を養成することを教育研究の理念としている。このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、本研究科では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

1. 専門性の高い技術者、自立した研究者として社会に貢献しようという意欲を持った人
2. 情報学における基礎的な研究能力を備え、異なる領域の研究成果への関心と理解力、及び具体的な問題への応用力を有している人
3. グローバルに発信できる高いコミュニケーション能力を備えている人
4. 論理的思考力を備え、公正で多角的な視点に立つ探究心を有している人
5. 最新の知見から学ぶ意欲と向上心をもち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

以上に基づき、本研究科にふさわしい学生を迎えるため、次の1～5の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 大学及び大学院博士前期課程において幅広い科目を履修し、高い基礎学力及び情報学に関する豊かな知識を身に付けている人
2. 情報学における専門的知識と基礎的な方法論を身に付けている人
3. 英語による文献読解及びコミュニケーション能力を備えている人
4. 研究に必要な論理的思考力及び分析力を有している人
5. 研究に強い意欲を持ち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

基幹情報学専攻 アドミッション・ポリシー

未来社会における情報学の寄与や発展に意欲を持った学生を幅広く受け入れる。そのために、志願者が興味を持つ情報学に関連する学術分野について、一定の基礎学力を持っていれば、自然科学系と社会科学系という志願者が修得した学問体系に捉われず受け入れる。また、既に社会に出て活躍している人や先端の情報学について、知識をもう一度修得し直したいという高い志のある人にも広く門戸を開く。これを教育研究の理念とし、達成・実現に向けて、基幹情報学専攻では次のような資質と能力、意欲を持った学生を選抜する。

1. 専門性の高い技術者、自立した研究者として社会に貢献しようという意欲を持った人
2. 電気・情報系の技術が人・社会・自然に及ぼす影響について、主体的に深く考えながら研究に取り組む姿勢と強い責任感を持った人
3. 科学技術の著しい進歩に対して、主体的、積極的に革新的な電気・情報工学分野を創造しようとする姿勢と熱意を持った人
4. 電気・情報工学の深い専門知識及び幅広い周辺分野の基礎知識を持ち、問題の分析・総合・評価を行い、知識を体系化しようとする意欲のある人
5. 国際的に、研究成果を発信し、研究活動を行おうとする意欲を持った人

以上にに基づき、本専攻にふさわしい学生を迎えるため、次の1～3の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 大学及び大学院博士前期課程における理系の基礎的な科目及び電気・情報工学分野の科目を幅広くかつ深く学び、高い基礎学力及び電気・情報工学分野の豊かな知識を身に付けている人
2. 電気・情報工学分野における英文を読んで正確に理解するとともに、自らの研究成果を英文で論理的に表現し、発表するための能力を身に付けている人
3. 電気・情報工学における諸課題を見つけ、それらを体系的に整理するとともに、合理的に解決しようとする高度な能力を身に付けている人

学際情報学専攻 アドミッション・ポリシー

情報学の基礎学力を背景に「広い意味での情報学」の最先端の知見について熱意をもって学修し、それをもとに今後の情報学の発展に寄与する学術の創生や技術開発の研究に熱意をもって取り組む人材を受け入れたいと考える。このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、学際情報学専攻では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

1. 専門性の高い技術者、自立した研究者として社会に貢献しようという意欲を持った人
2. 情報学における基礎的な研究能力を備え、異なる領域の研究成果への関心と理解力、及び具体的な問題への応用力を有している人
3. グローバルに発信できる高いコミュニケーション能力を備えている人
4. 論理的思考力を備え、公正で多角的な視点に立つ探究心を有している人
5. 最新の知見から学ぶ意欲と向上心をもち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

以上にに基づき、本専攻にふさわしい学生を迎えるため、次の1～5の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 大学及び大学院博士前期課程において幅広い科目を履修し、高い基礎学力及び情報学に関する豊かな知識を身に付けている人
2. 情報学における専門的知識と基礎的な方法論を身に付けている人
3. 英語による文献読解及びコミュニケーション能力を備えている人
4. 研究に必要な論理的思考力及び分析力を有している人
5. 研究に強い意欲を持ち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

〔1〕募集人員

専攻	分野	定員	2024 年度春入学 募集人員 (第 1 次募集・第 2 次募集)	2023 年度秋入学 募集人員
基幹情報学専攻	知能情報学分野	10 名	若干名	若干名
	システム情報学分野			
学際情報学専攻	—	5 名	若干名	若干名

(注 1) 第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。

第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等でご確認ください。

(注 2) 出願時に希望する入学時期(2024 年度春入学又は 2023 年度秋入学)を選択してください。

ただし、2024 年 3 月に学位を取得見込み(授与される見込み)の者は、2024 年度春入学しか選択できません。

〔2〕出願資格

《2024 年度春入学》

入学時まで各種の研究機関、教育機関及び民間企業に原則として 1 年以上正規の職員、社員として勤務し、入学後も引き続き同一機関での業務を継続する研究者、技術者、教員であって、下記のいずれかを満たし、かつ、所属する長の承諾を受けた者。

- (1) 我が国において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2024 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2024 年 3 月 31 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年 9 月 1 日文部省告示第 118 号)
 - (a) 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - (b) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に「〔3〕出願資格審査」を受ける必要があります。

《2023 年度秋入学》

入学時まで各種の研究機関、教育機関及び民間企業に原則として1年以上正規の職員、社員として勤務し、入学後も引き続き同一機関での業務を継続する研究者、技術者、教員であって、下記のいずれかを満たし、かつ、所属する長の承諾を受けた者。

- (1) 我が国において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び2023年9月30日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は2023年9月30日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
 - (a) 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - (b) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年9月30日までに24歳に達する者
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に「〔3〕出願資格審査」を受ける必要があります。

〔3〕出願資格審査

出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に次の書類を提出してください。

出願資格審査を受ける者は、書類提出前に指導希望教員に相談してください。

	2024 年度春入学（第 1 次募集） 2023 年度秋入学	2024 年度春入学（第 2 次募集）
受付期間	2023 年 5 月 22 日（月）～ 5 月 24 日（水） 【2023 年 5 月 24 日（水）必着】	2023 年 11 月 13 日（月）～ 11 月 15 日（水） 【2023 年 11 月 15 日（水）必着】
	簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。 上記受付期間内の 10 時～17 時に限り、中百舌鳥キャンパス A3 棟 3 階入試課（試験場案内図の㊸）に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。	
送付先	〒 599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス） Tel 072-254-8319 ※封筒の表には「情報学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。	
提出書類	1. 出願資格審査調書（本研究科所定の様式。） 2. 研究業績書（本研究科所定の様式。代表的な論文等の別刷り又はその写しを添付。） 3. 研究経過報告書（本研究科所定の様式。） 4. 出願承諾書（本研究科所定の様式。） 5. 受講計画及び研究希望調書（本研究科所定の様式。） 6. 卒業（修了）証明書又は同見込証明書又は在学証明書（出身大学等の学長又は学部長等が発行したもの。） 7. 成績証明書（出身大学等の学長又は学部長等が発行したもの。）	
審査結果	2023 年 6 月 2 日（金）発送予定	2023 年 11 月 24 日（金）発送予定
	簡易書留で本人あて文書により通知します。 出願資格認定者には「出願資格認定書」を送付します。	

【注意事項】

- ・第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。
第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等でご確認ください。
- ・本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_info/
- ・各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。
- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、戸籍抄本等、姓（名）の変更が確認できる書類を併せて提出してください。
- ・提出書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。
- ・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

〔4〕出願手続

出願手続はインターネット出願により行います。

志願者は、出願手続前に指導希望教員に相談してください。

※日本国外（海外）から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、以下の日時までに、志望研究科及び氏名を入試課（gr-nyu-informatics@omu.ac.jp）へメールで連絡してください。

※本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程もしくは専門職学位課程から引き続き進学する者は、入学検定料は不要です。出願方法を別途ご案内しますので、以下の日時までに、志望研究科及び氏名を入試課（gr-nyu-informatics@omu.ac.jp）へメールで連絡してください。

2024 年度春入学（第 1 次募集）及び 2023 年度秋入学：2023 年 5 月 19 日（金）

2024 年度春入学（第 2 次募集）：2023 年 11 月 17 日（金）

1 出願期間

	2024 年度春入学（第 1 次募集） 2023 年度秋入学	2024 年度春入学（第 2 次募集）
インターネット 出願登録期間	2023 年 6 月 2 日（金）10 時 ～6 月 14 日（水）17 時	2023 年 12 月 1 日（金）10 時 ～12 月 13 日（水）17 時
出願に必要な 書類提出期間	2023 年 6 月 12 日（月）～ 6 月 14 日（水） 【2023 年 6 月 14 日（水）消印有効（※）】	2023 年 12 月 11 日（月）～ 12 月 13 日（水） 【2023 年 12 月 13 日（水）消印有効（※）】
	簡易書留で郵送してください。 （※）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。 上記受付期間内の 10 時～17 時に限り、中百舌鳥キャンパス A3 棟 3 階入試課（試験場案内図の㉑）に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。	

【注意事項】

第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。

第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等でご確認ください。

2 出願方法

次の **Step 1～Step 6** の手順で出願を行ってください。

Step1	●事前準備	
	パソコン等の 動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な 書類	・P.7〔4〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・以下の 2 種類の封筒をご用意ください。 ①市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）…………… 出願書類等郵送用 ②市販の長形 3 号封筒（12cm×23.5cm）に 434 円分の切手を貼付したもの …………… 受験票等送付用



Step2	●インターネット出願サイトにアクセス	
	・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中にインターネット出願サイトにアクセスしてください。 本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/	



Step3	●出願登録	
	・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。	



Step4	●入学検定料等の支払い			
	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)～(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。(P.7〔4〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照) ・入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。			
	(1) クレジットカード	(2) コンビニエンスストア	(3) ATM (ペイジー)	(4) ネットバンキング



Step5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷			
	・A4用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。			



Step6	●出願書類の郵送、提出			
	・出願書類を簡易書留により郵送(消印有効)してください。(P.7〔4〕出願手続 4 出願書類等 参照) ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。(P.6〔4〕出願手続 1 出願期間参照)			

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

※本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程もしくは専門職学位課程から引き続き進学する者は、入学検定料は不要です。出願方法を別途ご案内しますので、以下の日時までに、志望研究科及び氏名を入試課(gr-nyu-informatics@omu.ac.jp)へメールで連絡してください。

2024年度春入学(第1次募集)及び2023年度秋入学:2023年5月19日(金)

2024年度春入学(第2次募集):2023年11月17日(金)

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注)支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注)支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

志願者は、出願手続前に指導希望教員に相談した後、出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて書類提出期間内に提出してください。

出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。

※〔3〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_info/

出願書類等		作成方法等
1	出願確認票（大学提出用）	・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷してください。
2	入学願書	・本研究科所定の様式。 ・3 ヶ月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 ・写真について、鮮明な顔写真のデジタル画像を様式に挿入して印刷したものを提出することも可とします。
3	受験票	・本研究科所定の様式。
4	写真票	・本研究科所定の様式。 ・3 ヶ月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 ・写真について、鮮明な顔写真のデジタル画像を様式に挿入して印刷したものを提出することも可とします。
5	修了(卒業)証明書又は 同見込証明書 (出願資格を証明する書類)	・出身大学院の学長又は研究科長等が発行したもの。 ・外国において、修士の学位を授与された者又は授与される見込みの者は、学位取得（見込み）が明記されているもの。出身学校において、修了証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。 ・出願資格(6)に該当する者は、「博士論文研究基礎力審査」に合格（合格見込み）を証明する書類。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は「出願資格認定書」を提出してください。
6	成績証明書（学部）	・出身大学の学長又は学部長が発行したもの。 ・高等専門学校出身者は、本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
7	成績証明書（修士）	・出身大学院の学長又は研究科長等が発行したもの。
8	履歴書	・本研究科所定の様式。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は提出不要です。
9	研究計画書	・本研究科所定の様式。 ・志望する専攻・分野に関する学修・研究経過、入学後の研究内容を記述してください。
10	研究業績書	・本研究科所定の様式。 ・代表的な論文等の別刷り又はその写しを添付してください。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は提出不要です。
11	論文概要	・修士の学位論文の概要又はこれまでの研究の概要。 （A4 判 1,000 字程度。英語の場合は 500 ワード程度。） ・基幹情報学専攻は 1 部、学際情報学専攻は 3 部提出してください。（コピー可）
12	出願承諾書	・本研究科所定の様式。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は提出不要です。
13	受験票等送付用封筒	・市販の長形 3 号封筒（12cm×23.5cm）に送付先の郵便番号、住所、氏名を記入し、434 円分の切手を貼り付けてください。 ※氏名には必ず「様」を付けてください。 （注）出願書類を入試課に直接提出する場合でも、受験票等送付用封筒が必要です。
14	宛名ラベル	・インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。

【注意事項】

- ・各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。
- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、戸籍抄本等、姓（名）の変更が確認できる書類を併せて提出してください。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。

5 出願についての注意

- (1) P.6〔4〕出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、受験票等送付時点で郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel 072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
○返還可能な事由
 - ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ②出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ③重複して入学検定料を払い込みした場合
 - ④引き続き進学する者が入学検定料を払い込みした場合
 - ⑤国費留学生在が本学大学院に入学した場合

（注）①から④の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に入試課に問い合わせてください。
⑤については、入学後に返還します。

6 受験票等の送付について

出願手続を完了した者には、「受験票」と「受験上の注意」を簡易書留で送付します。

以下の発送予定日より 1 週間を過ぎても未着の場合は、入試課まで問い合わせてください。（Tel 072-254-8319）

2024 年度春入学（第 1 次募集） 2023 年度秋入学	2024 年度春入学（第 2 次募集）
2023 年 6 月 23 日（金）発送予定	2023 年 12 月 20 日（水）発送予定

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。（Tel 072-254-8319 E-mail gr-nyu-ask3@omu.ac.jp）

〔5〕 入学者選抜方法

口頭試問、出願書類等に基づいて、総合判定します。

	2024 年度春入学（第 1 次募集） 2023 年度秋入学	2024 年度春入学（第 2 次募集）
試験科目	口頭試問 研究計画書等（研究内容を含む）について問う。	
試験日	2023 年 8 月 24 日（木）13 時 40 分～	2024 年 2 月 15 日（木）13 時 40 分～
試験予備日	2023 年 8 月 25 日（金）	2024 年 2 月 16 日（金）
	自然災害等の不測の事態により、試験日に試験の実施が困難となった際の予備日とします。	
試験会場	中百舌鳥キャンパス B3 棟（試験場案内図の㊸） 試験室は、B3 棟の受験者入口（試験場案内図の★）に掲示します。 日本国外（海外）在住者の場合は、遠隔中継による試験を実施することがあります。	

※口頭試問の開始時刻は変更になる場合があります。変更する場合のみ、本人あてに個別に連絡します。

※博士後期課程の入学試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

〔6〕 合格者発表

1 合格者発表

合格者については、本人あてに通知します。また、合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

	2024 年度春入学（第 1 次募集） 2023 年度秋入学	2024 年度春入学（第 2 次募集）
発表日時	2023 年 9 月 4 日（月）10 時 ～9 月 10 日（日）17 時	2024 年 2 月 27 日（火）10 時 ～3 月 4 日（月）17 時
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 	

2 合格通知書

合格者には合格通知書とともに入学手続書類を送付（簡易書留郵便）します。

〔7〕入学手続

1 入学時期

2024 年度春入学	2023 年度秋入学
2024 年 4 月 1 日（月）	2023 年 9 月 24 日（日） ※ただし、2023 年 9 月 24 日から 9 月 30 日までの間に入学資格を得る者の入学日は、 2023 年 10 月 1 日（日）になります。

2 入学手続

2024 年度春入学		2023 年度秋入学
第 1 次募集	第 2 次募集	2023 年 9 月 11 日（月） ～ 9 月 15 日（金）必着 9 月 15 日(金)を過ぎて書類が到着した 場合、9 月 13 日(水) 消印有効 *
2023 年 10 月 2 日（月） ～ 10 月 6 日（金）必着	2024 年 3 月 11 日（月） ～ 3 月 15 日（金）必着	
10 月 6 日(金)を過ぎて書類が到着した 場合、10 月 4 日(水) 消印有効 *	3 月 15 日(金)を過ぎて書類が到着した 場合、3 月 13 日(水) 消印有効 *	

郵送で期間内必着です。

上記受付期間内の 10 時～17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課（試験場案内図の㊤）に直接提出することができます。

入学手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

* 日本国内の発信局の消印で、簡易書留速達郵便に限る。海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が受付期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

〔8〕学費（入学科・授業料等）

学費（入学科・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1 入学科

「大阪府民及びその子」282,000 円 「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

<対象者>

入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2024年度春入学者の場合は2023年4月1日以前、2023年度秋入学者の場合は2022年9月24日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

※2023年9月24日から9月30日までの間に入学資格を得る者は、2022年10月1日以前から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

<必要書類>

住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続日の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続書類送付時に案内します。

- ・ 本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程もしくは専門職学位課程から博士後期課程、獣医学研究科・医学研究科博士課程に引き続き進学する者は、入学科は免除されます。
- ・ 入学科は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・ 入学科の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・ 入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学科を返還しません。
- ・ 本学では入学科の納付時期の猶予は行いません。

2 授業料

〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

- ・ 授業料は年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・ 口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されます。
- ・ 授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体に加入していただくための別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学のWebサイトで公開しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



- (4) 一部の研究科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔9〕長期履修制度

博士後期課程の標準修業年限は3年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修制度があります。詳しくは本学 Web サイトの以下のページをご確認ください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>

〔10〕その他

1 個人情報保護の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

2024 年度春入学（第1次募集） 2023 年度秋入学	2024 年度春入学（第2次募集）
2023 年 11 月 1 日（水）10 時 ～11 月 30 日（木）15 時	2024 年 5 月 8 日（水）10 時 ～6 月 7 日（金）15 時

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず4桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票（本人控）に印刷されますが、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用パスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「98765」の場合は「123098765」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

- 3 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/>
- 4 出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- 5 修了（卒業）見込み又は学位を取得（授与される）見込みで出願し、入学手続を完了した者について、2024 年度春入学者は 2024 年 3 月 31 日までに、2023 年度秋入学者は 2023 年 9 月 30 日までに修了（卒業）できなかった又は学位を取得できなかった（授与されなかった）場合は、入学許可を取り消します。
- 6 秋入学で入学日が 10 月 1 日の者も、9 月 24 日から開始している後期の授業を受講することができます。
- 7 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

〔11〕 経済支援制度

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しております。

<大阪公立大学 経済支援制度>

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid



〔12〕 問合せ先

大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号

Tel 072-254-8319 E-mail gr-nyu-informatics@omu.ac.jp

基幹情報学専攻

情報学において、時代の変遷と共に価値観の変化や多様化が起こったとしても、その根底に流れる不変の真理と方法に関する教育と研究を探索し、パラダイムシフトを通じた進化・発展を繰り返す学問分野についての知識と技能を持つ人材を育成する。

【知能情報学分野】

知能情報学分野では、信号処理、知能システム、メディア処理、機械学習やデータサイエンスという学術分野の中での課題解決を通して、人間の持つ認識、理解、推論、学習などの知的な能力をコンピュータ上で実現するための知識と技能を持つ人材を育成する。

職名	氏名	主たる研究内容等	キャンパス
教授	宇野 裕之	離散構造とアルゴリズム、組合せ最適化、計算複雑さ、データ構造、ネットワーク解析、システムモデリング	中百舌鳥
教授	黄瀬 浩一	知能メディア処理、文書情報処理、文書画像解析、物体認識、行動解析、学習支援	
教授	能島 裕介	進化型計算、知識獲得、多目的最適化	
教授	本多 克宏	データ解析、クラスター分析、知識発見	
教授	森 直樹	機械学習、感性工学、ソフトウェア工学、進化型計算	
教授	吉岡 理文	知的信号処理、画像処理、パターン検出	
准教授	井上 勝文	画像センシング、パターン認識、機械学習、行動認識、ジェスチャー認識	
准教授	岩田 基	知能メディア処理、情報セキュリティ、電子透かし、ステガノグラフィ、行動解析、学習支援	
准教授	岩村 雅一	知能メディア処理、文字・物体認識、深層学習、視覚障害者支援	
准教授	生方 誠希	データ解析、ソフトコンピューティング、ラフ集合理論、知識発見	
准教授	林 利治※2	データ解析、データ同化、特に信頼性工学、数理ファイナンス、確率過程における統計的推測	
准教授	北條 仁志	信頼性工学、ゲーム理論、オペレーションズ・リサーチ、確率モデル、意思決定	
准教授	増山 直輝	継続学習、クラスタリング、知識抽出、教師なし学習	
講師	内海 ゆづ子	知能メディア処理、パターン認識、植物画像処理	
助教	岡田 真	自然言語処理、自然言語理解、知識処理	
助教	木谷 裕紀	組合せゲーム理論、アルゴリズム設計論、不完全情報ゲーム、アルゴリズム論的ゲーム理論	

※2 2026 年 3 月退職予定

【システム情報学分野】

システム情報学分野では、並列処理、計測制御、情報ネットワーク、セキュリティや信号処理という学術分野の中での課題解決を通して、対象をシステムとして捉えモデル化する能力を有し、システム全体として最適解を求めることができる知識と技能を持つ人材を育成する。

職名	氏名	主たる研究内容等	キャンパス
教授	阿多 信吾	ネットワークアーキテクチャ、トラヒック分析、ネットワーク運用管理、ネットワークプログラマビリティ	杉本
教授	大野 修一	ディジタル通信、信号処理、データ解析、機械学習	杉本
教授	蔡 凱	制御理論、離散事象システム、サイバーフィジカルシステム、サイバーセキュリティ、マルチエージェントシステム、ネットワーク構造、深層強化学習、分散アルゴリズム、数理モデル	杉本
教授	戸出 英樹	インテリジェントネットワークング、ネットワーク品質制御、コンテンツ配信制御、ブロードバンドネットワークング、セキュアネットワークング	中百舌鳥
教授	中野 賢	情報ネットワーク、分子通信、バイオインスパイアードネットワーク、ソーシャルネットワーク、生命科学	杉本
教授	藤本 典幸	高性能計算、GPU コンピューティング、離散最適化、グリッドコンピューティング	中百舌鳥
准教授	谷川 陽祐	インテリジェントネットワークング、無線ネットワーク品質制御、無線メディアアクセス制御	中百舌鳥
准教授	中島 重義※1	AI、AL、画像処理、動画処理、信号処理、医用データ処理	杉本
准教授	藤本 まなと	ユビキタスコンピューティング、IoT (Internet of Things)、無線通信、センシング、高齢者支援	杉本
講師	上野 敦志	人工知能、強化学習、自然言語処理	杉本
講師	勝間 亮	センシング、アドホックネットワーク、モバイルコンピューティング	中百舌鳥
講師	TRAN Thi Hong	ブロックチェーン、分散型アプリケーション(Dapp)、暗号化ハッシュ関数、FPGA、組み込みハードウェアアクセラレータ	杉本
助教	近藤 大嗣	ネットワークセキュリティ、プライバシー、情報指向型ネットワーク	中百舌鳥

※1 2025 年 3 月退職予定

価値観の変遷や多様化する現代社会が抱える様々な問題に対応するために、多種多様な情報や知識を整理し、問題の分析・解決を行う上で必要となる情報システムのデザイン能力及びマネジメント能力を養うことを目的とする。さまざまな分野において、情報学を通じた新たなパラダイムシフトの契機となり得る学際的応用力を体系的な知識と技能を持つ人材を育成する。

職名	氏名	主たる研究内容等	キャンパス
教授	安倍 広多	分散システムと基盤ソフトウェア	杉本
教授	石橋 勇人	情報ネットワークを中心とする情報基盤の構築・管理・運用に関する研究	杉本
教授	泉 正夫 ※1	動画像からの人物の動作識別、画像処理を用いた教育・学習支援システム、動画像を用いた各種システムの開発など	中百舌鳥
教授	岩村 幸治	生産システム、生産シミュレーション、マルチエージェント・機械学習を用いた生産計画の最適化	中百舌鳥
教授	太田 正哉	OFDM 通信システム・FPGA 応用回路、ニューラルネットワーク、拡張現実 Web サービス・モバイルアプリ	中百舌鳥
教授	菅野 正嗣	自律分散型ネットワーク、センサネットワーク、IoT、VR とその応用、スマートシティ	中百舌鳥
教授	瀬田 和久	人を系に含む AI システム(特に、ヒトの動機付けを高め高次認知能力を引き出す AI システム)、知的対話エージェント、バーチャル空間でのコミュニケーション活性化技術	中百舌鳥
教授	中島 智晴	データ分析、ファジィシステム、計算知能、機械学習、ゲーム人工知能	中百舌鳥
教授	真嶋 由貴恵	ヘルスケア領域全般における情報化(情報システム、教育システム、データの可視化方法)、新たなヘルスケアサービス・ヘルスケアモデルの開発、看護暗黙知の伝承システム	中百舌鳥
教授	宮本 貴朗	情報セキュリティ、情報ネットワーク、情報システム工学、情報システムの設計・開発・運用に関する研究	中百舌鳥
教授	村上 晴美	情報検索、人工知能、ユーザインタフェース、テキストマイニング、Web インテリジェンス、ライフログ、図書館情報学	杉本
教授	森田 裕之	実際の企業のデータなどを用いて様々なマイニング技法をビジネスに活用する研究	中百舌鳥
教授	渡邊 真治	情報技術が経済・経営システムに与える影響の分析・評価・政策提言	中百舌鳥
准教授	青木 茂樹	情報システムの企画・計画・開発・運営に関する研究、各システムに蓄積された情報のパターン認識技術による解析に関する研究	中百舌鳥
准教授	上杉 徳照	機械学習と第一原理計算に基づいた材料設計、機械学習による材料生産プロセスの最適化、機械学習を用いた微細組織の画像処理	中百舌鳥
准教授	大西 克実	分散コンピューティング環境による離散最適化問題を扱うアルゴリズムに関する研究	杉本
准教授	小島 篤博	学習管理システム(LMS)、学習支援アプリケーションの研究開発、情報教育分野の教授法	中百舌鳥
准教授	佐賀 亮介	ビッグデータからの知識発見やそれを用いたシステム開発・運用、情報検索・推薦システム、情報可視化と HCI への応用、既存サービスや新サービス構築のための分析方法論	中百舌鳥
准教授	永田 好克	空間情報を活用した歴史的な情報の統合と多様性に関する研究、地理情報システムの活用に関連する研究	杉本
准教授	林 佑樹	学習支援システム、多人数マルチモーダルインタラクション、知的ユーザインタフェース	中百舌鳥
准教授	平林 直樹 ※2	生産管理システム、リアルタイム生産スケジューリング、ダイナミック設備レイアウト、数理計画及びメタ戦略による最適化手法	中百舌鳥
准教授	榊田 聖子	ICT の保健医療分野への適用、地域情報の可視化に関する研究、データヘルス、看護職の情報活用能力育成に関する研究	中百舌鳥
准教授	森永 英二	システムデザイン・インテグレーション、計算機支援概念設計、生産システムの統合最適化、自律分散型生産管理	中百舌鳥
准教授	柳本 豪一	大規模なデータに対する統計的機械学習手法による知識発見、計算機による言語理解や知識発見	中百舌鳥
准教授	吉田 大介	地理空間情報を活用した防災・減災やインフラ維持管理、まちづくり等への応用研究	杉本
講師	楠木 祥文	機械学習とデータ分析、数理計画法、ソフトコンピューティング、意思決定手法、最適化アルゴリズム	中百舌鳥

※1 2025 年 3 月退職予定 ※2 2026 年 3 月退職予定

試験場案内図

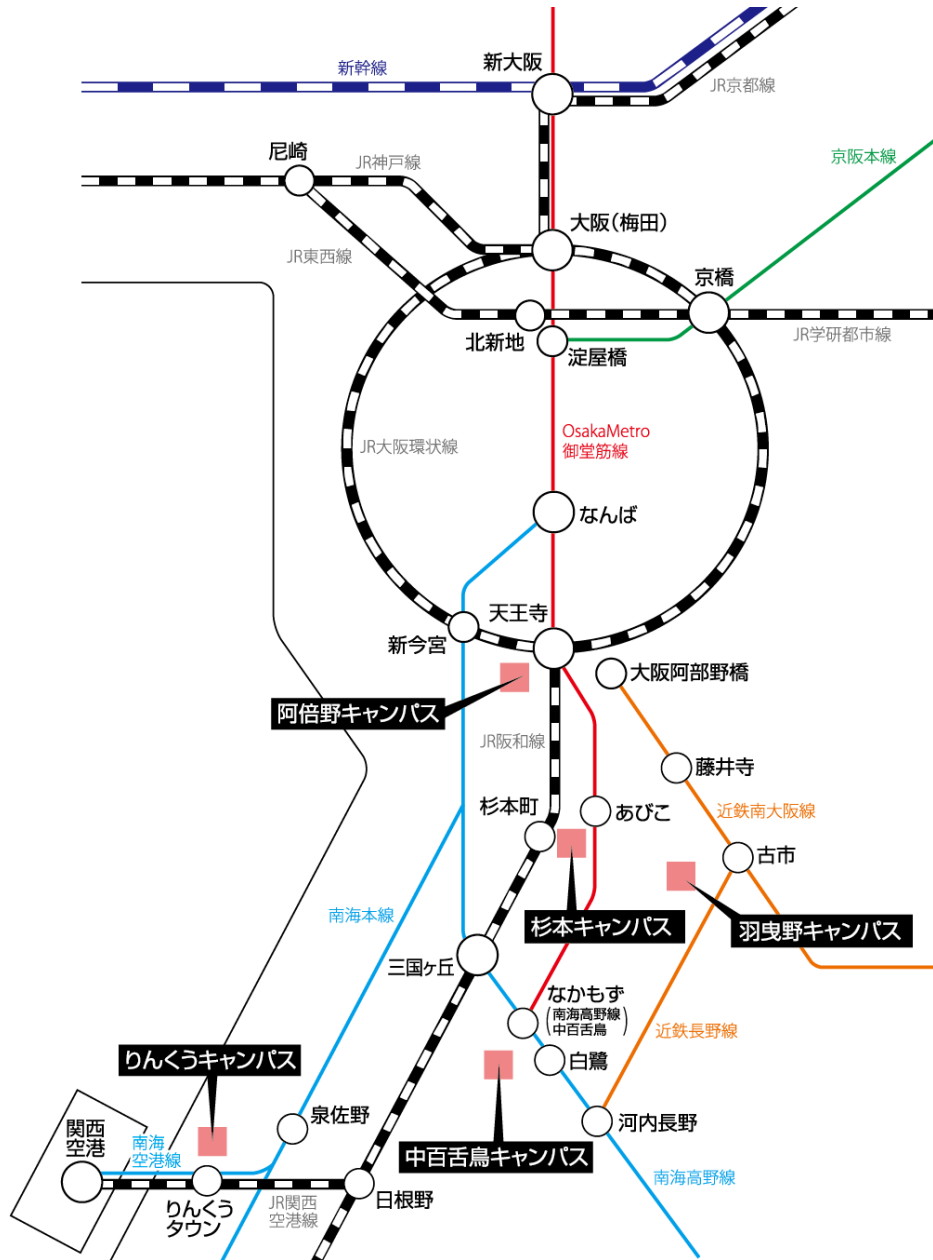


〔道順〕

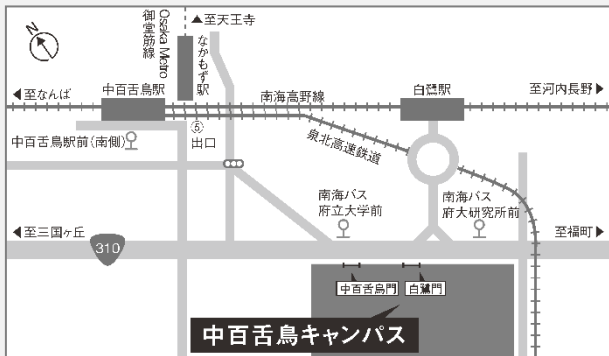
- ・ 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分
- ・ 南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m、徒歩約13分
- ・ 南海高野線「中百舌鳥駅」・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」から南海バス(北野田駅前行31、32、32-1系統)で約5分、「府立大学前」下車
- ・ 南海本線「堺駅」から南海バス(北野田駅前行31、32、32-1系統)で約24分、「府立大学前」下車
- ・ JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス(北野田駅前行31、32、32-1系統)で約14分、「府立大学前」下車

(注) 試験場への自動車、単車の乗り入れは、禁止します。

交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス



- ・ 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・ 南海高野線「中舌舌島駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

■杉本キャンパス



- ・JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4 号出口から南西へ徒歩約 15 分